

平成 27 年 10 月 27 日
話 題 事 項
平成 27 年 10 月 21 日
資 料 提 供 済



紀州熊野浦捕鯨図屏風

## 特別講演会

# 「太地町における古式捕鯨と世界情勢」

## を開催します！

和歌山県の太地町では、古くからクジラと深く関わってきました。400 年程前には古式捕鯨と呼ばれる当地発祥の漁法が行われ、独特の文化を形成しました。今でも鯨類の食文化や鯨漁に関する伝統行事などが色濃く残り、地域の人々が生きていくための産業として欠かすことのできないものです。しかし、近年では、シー・シェパード等の反捕鯨団体による一方的な抗議活動により、国内外から誹謗中傷の的にされ、漁の関係者は不当な扱いを受けています。そこで、櫻井敬人氏（太地町歴史資料室学芸員）と佐々木正明氏（産経新聞編集局外信部記者）をお招きし、講演会を開催します。

世界的にも活躍されており、ニューベッドフォード捕鯨博物館顧問学芸員でもある櫻井敬人氏には、太地町が誇る捕鯨文化のすばらしさについてご講演頂きます。また、「恐怖の環境テロリスト」（新潮新書）や「シー・シェパードの正体」（扶桑社新書）の著者である佐々木正明氏には反捕鯨団体の実態についてご講演を頂き、積極的な情報発信を行うことで、イルカ・クジラ漁の正当性を訴えていきたいと考えています。

### 記

- 開催日時 平成 27 年 11 月 25 日（水） 13:00～17:00
- 開催場所 和歌山県民文化会館小ホール（和歌山市小松原通 1-1）
- 主催 和歌山県（後援：外務省、水産庁、太地町）
- 講師 1 部：櫻井 敬人氏 太地町歴史資料室学芸員、  
2 部：佐々木正明氏 産経新聞社 編集局 外信部記者
- 規模：200～300 人

担当課	資源管理課
担当者	岩橋・山内
電話	073-441-3010



特別講演会

# 「太地町における 古式捕鯨と世界情勢」

ろくげい りゅうこはながた くじらぶね  
第1部 六鯨を追う龍虎華形の鯨舟  
～熊野灘の古式捕鯨の世界に迫る～

平成27年 11月25日(水)  
午後1時～

【開場】午後12時30分～

【場所】和歌山県民文化会館  
小ホール

〒640-8269 和歌山市小松原通1-1  
TEL:073-436-1331

太地町歴史資料室 学芸員

さくらい はやと

講師: 櫻井 敬人 氏



第2部 捕鯨を巡る世界情勢  
～反捕鯨団体の実態に迫る～

産経新聞社編集局外信部記者

ささき まさあき

講師: 佐々木 正明 氏



入場無料

(先着300名) 定員になり次第締切



反捕鯨団体に対する訓練風景

主催 和歌山県

後援 外務省、水産庁、太地町

お問い合わせ

和歌山県農林水産部水産局資源管理課

TEL:073-441-3010 FAX:073-432-4124

## 講師プロフィール

### 櫻井敬人(さくらい はやと)氏:

1998年 名古屋大学大学院人間情報学研究科修了。2000年から米国マサチューセッツ州ケンダル捕鯨博物館で学芸インターン。2001年からニューベッドフォード捕鯨博物館アシスタント学芸員。2006年から太地町歴史資料室学芸員、ニューベッドフォード捕鯨博物館顧問学芸員。  
翻訳書に『クジラとアメリカ』(原書房)などがある。

### 佐々木正明(ささき まさあき)氏:

1996年 大阪外国語大学(現大阪大学外国語学部)卒業。産経新聞社記者。神戸総局を皮切りに横浜総局、東京外信部を経て、モスクワ支局長に就任。2014年10月より東京外信部。  
著書に『恐怖の環境テロリスト』(新潮新書)や『シー・シェパードの正体』(扶桑社新書)などがある。



くじらず せみくじら  
鯨図(鯨図のうち背美鯨)

## 《会場案内》

### 和歌山県民文化会館 小ホール



## ☆県立博物館 企画展のご案内

### 「鯨とり-太地の古式捕鯨-」

- ◆平成27年11月10日(火)～12月6日(日) 常設展示室
- ◆太地町立くじらの博物館などが所蔵する江戸時代の実物資料を中心に、古式捕鯨の歴史や技術、捕鯨に関わる文化について展示
- ◆月曜日は休館(ただし、11月23日は開館し、翌24日は休館)
- ◆一般:280円(220円)、大学生:170円(140円)  
( )内は20人以上の団体料金
- ◆高校生以下・65歳以上・障害者・県内在学中の外国人留学生は入館無料

お問い合わせ 和歌山県立博物館  
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14  
TEL:073-436-8670(代表) FAX:073-423-2467